ここぐらし

やっぱり小松島、ずっと小松島

この街で描きたい わたしと、家族の、未来の姿。

ここで、ずっと。

婚活・妊活

妊娠・出産・産後

健康・食育

●マタニティくらぶ（妊婦教室）

助産師・管理栄養士が安産に向けた体づくりなどの講習を実施しています。個別相談もできます。

●産後ケア事業

産後1年未満のお母さんに、乳房ケアを含む助産師等による来所型・訪問型・宿泊型支援（有料）の費用を助成します。

乳児1人につき上限 2,500円 5回まで

●子育て支援アプリ母子モ［おひさま］

妊娠中の体調や出産・子育ての記録、予防接種のスケジュール管理などができる便利なアプリ。

ダウンロードはこちら

お金に関すること

●おひさまこうのとり NEXTサポート事業（不妊治療費助成）

保険適用となる不妊治療のうち、生殖補助医療を受けた夫婦に費用の一部を助成します。

1回上限 10万円 同一年度内2回まで

●子どもはぐくみ医療費助成事業

0歳～満18歳に達する年度末までの子どもが受ける医療費の自己負担分を助成します。
令和6年4月診療分から、通院・入院時の一部負担が無償化されました。

●妊娠判定費助成事業

妊娠判定のため医療機関を受診した費用を助成します（医療保険適用分は除く・所得要件あり）。

1回上限 1万円 同一年度内2回まで

●不育症治療費等助成事業（不育症検査・治療費助成）

不育症の検査及び治療に対する費用を助成します（医療保険適用分のみ）。

1回上限 5万円 同一年度内2回まで

●おひさま相談支援及び妊婦のための支援給付金

妊娠期から出産・子育てまでの相談支援と給付金により経済的負担の軽減を図ります。

妊婦1人あたり 5万円　子ども1人あたり 5万円

あずける

NEW

●こども家庭センター

保健センター内に『こども家庭センター』を開設しました。妊娠・出産・産後に関する『母子保健の支援』と、家庭に関する『児童福祉の支援』を両輪として、すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへ切れ目のない支援を行う相談支援の窓口です。

■問い合わせ
こども家庭センター（保健センター内）
TEL.0885-38-7100

相談・出かける

●婚活イベント

徳島県やマリッサとくしまと連携し、出会いの場を創出します。

母子保健の支援

●おひさま

妊娠・出産・産後の生活のこと、産前産後の心と体のこと、赤ちゃんの発達や家族の健康のことなど。

■問い合わせ
おひさま（保健センター内）
TEL.0885-38-7500

児童福祉の支援

●こども家庭支援室

18歳までの子どもとその家族に関する悩みや心配ごと、児童虐待やヤングケアラーなどの子どもに関することなど。

■問い合わせ
こども家庭支援室・児童福祉課10番窓口
TEL.0885-32-2114

“ここで、ずっと、暮らしたい” そう思ってもらえる街を目指して、
小松島市では出会いから結婚、出産、子育てまで各ライフステージに
あわせた切れ目のない支援を通して、あなたの暮らしをサポートします。

就学前

●離乳食講習会

管理栄養士による離乳食の
講習と試食を行っています。
開催：偶数月 第4金曜
対象：7カ月～1歳6カ月児とその保護者

●副食費無償化事業（幼）

幼稚園・認定こども園（教育部門）での副食費を無償化。

●副食費無償化事業（保）

保育所・認定こども園（保育部門）での副食費を無償化。

NEW

●認可保育所等保育料無償化事業

令和7年9月より世帯年収約640万円未満の世帯で、国の無償化対象とならない0歳～2歳までの保育料を第1子より無償化。

●病児・病後児保育事業

保護者が仕事等により、病気または回復期の児童を家庭で保育することが困難な場合、一時的に預かり・保育する事業です。

●一時預かり・休日預かり

平日の一時的、あるいは日・祝日に就学前児童の家庭での保育が困難な場合、一時的に預かり・保育する事業です。詳しくは裏表紙へ

●乳幼児相談事業

保健師・管理栄養士が身体計測や育児相談を実施しています。

●子育て応援教室『HUGくみ』

保育士等資格を有する利用者支援専門員が子育てのさまざまな悩み相談をワンストップで支援します。
■問い合わせ 児童福祉センター（旧・和田島保育所）
TEL.0885-39-1273

小学生 中学生

●学校給食における地産地消・食育推進

米、野菜、ちくわなどの練り製品、ちりめんなど積極的に小松島産を使用。特に小松島産の米を使った「米粉パン」はもちもち感があり、子どもたちにも好評。また、小松島市で無農薬栽培された米や小松菜を使い、オーガニック給食の推進に取り組んでいます。

NEW

●学校給食費支援事業

学校給食費の値上げを避けるため、市が物価高騰分の一部を補てんし、経済的負担の軽減を図ります。

●入学祝い金

小松島市に1年以上居住している母子家庭または父子家庭の方を対象に助成します。

小学生	中学生
5,000円	8,000円

●中学生ヘルメット購入補助事業

市内の中学校に通う中学1年生に補助します。

1人あたり 300円

●放課後児童クラブ・児童館

保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学生に、安全な遊び場や生活の場を提供しています。主に放課後や学校休業日（土曜や長期休暇等）に放課後児童クラブ13カ所、児童館3カ所を設けています。

こどもまんなか応援サポーター

「すべての児童は愛護され、よい環境のなかで心身ともに健全に育成されなければならない。」の基本理念に基づき、令和4年度から「小松島市子育て世代応援プロジェクト」として、子育て世代の各ライフステージに合わせた切れ目ない支援を実施しています。そして、令和5年9月には、こども家庭庁の「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」を宣言し、さらなる子育て世帯の負担軽減や教育環境の充実を図り、誰もが住みやすいまちを目指しています。

子育て世代に選ばれる街づくりを推進しています！

小松島市の「子育て世代をターゲットとしたまちの魅力向上による賑わい創出事業」が地方創生を推進する取り組みとして、内閣官房の作成する事例集『デジタル田園都市国家構想交付金を活用した女性活躍の取組事例集』（2023年3月）、『デジタル田園都市国家構想交付金を活用した妊娠・出産・子育てに関する取組事例集』（2023年12月）にて紹介されました。

詳しくはこちら

小松島市　内閣官房・内閣府総合サイト

担当課

●企画政策課
TEL.0885-32-2127

●保健センター
TEL.0885-32-3551

●こども家庭センター
TEL.0885-38-7100

●児童福祉課
TEL.0885-32-2114

●教育政策課
TEL.0885-32-3813

●学校課
TEL.0885-32-3811

●保険年金課
TEL.0885-32-4120

※各補助や助成には、それぞれ受給条件があります。
詳しくは担当課までお問い合わせください。

ここで、はたらく。

働く場所、働き方、働く環境。
3つを一体的にサポートします。

小松島市企業
ガイドブック「こころ～ど」

働く場所を提供　企業誘致を推進

約300名の雇用枠を創出しており、県内のサテライトオフィスでは最大規模！
令和7年、新たに県外企業2社が小松島市に進出しました。

NEW

シェアエックス株式会社

DX推進と人材育成を通じて、地域や企業の成長を応援しています。これまでも「小松島市リスキリング支援事業」での市民向けリスキリングプログラム（P4）を通じて、リモート雇用創出や地域活性化に貢献。企業や自治体と連携しながら「リスキリングシティ」の実現を目指します。

TEL.050-3595-7539
小松島市立江町炭屋ヶ谷47-3
アグリコワーキングスペース
「オフィスあいさい」

NEW

株式会社 イノベーションパートナーズ

「すべてのコト・モノ・ヒトにイノベーションを起こす架け橋となる」を理念に掲げ、全国各地でプロモーション事業や地域創生事業などを手掛けています。小松島市では、農林水産業の振興や観光振興などに資する新たな価値の発掘・創造や地域ブランディングなどを展開していきます。

TEL.050-3631-3385
小松島市立江町炭屋ヶ谷47-3
アグリコワーキングスペース
「オフィスあいさい」※予定

NEW

阿波製紙株式会社 新小松島工場

海水の淡水化や浄水設備に使われる「逆浸透膜（RO膜）支持体」の新工場を小松島市に開設しました。世界的な水不足や工業用に使われる水の需要増に対応するためです。世界トップシェアを誇るこの製品を通じ、「安全な水の普及と水資源の有効活用」に貢献してまいります。

TEL.088-631-8100（代）
徳島市南矢三町3-10-18（本社）
小松島市豊浦町1-27（新小松島工場）

株式会社エスプールリンク 小松島エントリーセンター

社会課題や企業課題を新たな発想で解決する『エスプールリンク』。『ルピア』内にあるオフィスでは、コールセンターとして企業向けの採用事務の業務代行を行っています。「明るく、楽しく、前向きに。」をセンターのスローガンとして、楽しく仕事に取り組める環境を整えています。

TEL.0885-35-2900
小松島市小松島町領田20
（ショッピングプラザルピア1F）

株式会社サウンドハウス 西日本物流センター・徳島コールセンター

楽器、音響機材や舞台照明を扱う日本最大級のオンラインストアです。2013年に物流倉庫とコールセンターを和田島に設立し、小松島市から全国へ商品を発送しています。また、サウンドハウスホールではさまざまなイベントが開催され、文化振興にも貢献しています。

TEL.0885-38-1111
小松島市和田島町字松田新田143-1

株式会社うるるBPO 徳島センター

アウトソーシング事業を展開する『うるるBPO』。徳島センターは、契約書等の書類をデジタル化するスキャニングサービスに特化したオフィスです。約150名が働いており、これまで小松島市にはなかった“オフィスワーク事務”という新たな働き口の創出になっています。

TEL.0885-38-9707
小松島市大林町字宮ノ本100-1

安心して働くことができる環境づくりを積極的に行っています。

働き方支援　3つのコースからスキルに合わせて選べる

1 こまつしま働き方支援センター「こまはた」 難易度★☆☆☆

相談は、赤ちゃん連れでもOK!

「こまはた」は、子育てや介護との両立、在宅ワークの始め方など、働き方に関する悩みを気軽に相談できる場所です。一人ひとりの暮らしに寄り添い、あなたに合った働き方を一緒に考えます。Canvaの使い方や在宅ワークに向けたスキルアップセミナーなど、在宅ワークの第一歩をサポートします。

人材支援サービスを行う『株式会社アイドマ・ホールディングス』等、企業による在宅ワーク体験なども開催。

こまつしま働き方支援センター
「こまはた」で
お待ちしています!

在籍するスタッフは子育てを経験した女性3名。自身もテレワークを取り入れながら柔軟に働いています。

TEL.080-2972-3880
小松島市小松島町新港19（小松島みなと交流センター2F
交流スペースkocolo内）開／10:00～15:00
休／土・日曜、祝日※不定休は、事前にホームページなどでお知らせ
※木曜は『kocolo』休館のため、オンラインなどで対応可

2 リスキリング支援 難易度★★☆☆

Q.リスキリングって?

A.「新しいことを学び、身に付けて実践し、そして新しい業務や職業に就くこと」です。令和5年度より、小松島市ではデジタルスキルに関するリスキリングセミナーを開催しています。

Q.メリットは?

A.生活や仕事におけるデジタルの知見やスキルの重要性は増してきています。スキルがあることで働く幅が広がることはもちろん、小松島市に住み続けながら、全国の企業の仕事にもオンラインで従事できるなど、場所や時間にとらわれない働き方を目指せます。

Q.どうやって学ぶの?

A.3ステップでリスキリングを実現します。※令和6年度実施内容です。

Step1 セミナー参加
リスキリングについてやデジタルリテラシーの習得方法、実践している人からの体験談などを聞き理解を深めます。
再生回数1万回突破!
YouTube アーカイブ配信はこちらから

Step2 ITスキルを習得
漫画で学べるオンライン学習サービス「MENTER（メンター）」を使いITスキルを習得。また生成AIオンライン講座も受講できます。

Step3 リモートで職務体験（インターン）
リモートで就労を目指す人のために、テレワークによるデジタル職務体験の機会を提供します。

■問い合わせ
総務部　企画政策課
TEL.0885-32-2127

参加者の声

松島葉子さん（40代女性）
ITスキルの基礎は動画やマンガでていねいに教えてくれます。1つのテーマを短時間で区切って学べるので、スキマ時間に視聴でき続けやすかったです。苦手意識が強い方も難しく考えずトライしてみてほしいと思います。

林 佳澄さん（20代男性）
最終目標が『就職する』ことだったので、Step3にインターンがあることはとても魅力的でした。AI講座はとても為になり、AIを使えるのと使えないのとではすごく差が出るな、というのを実感しています。

NEW 3 プログラミング講座 難易度★★★★

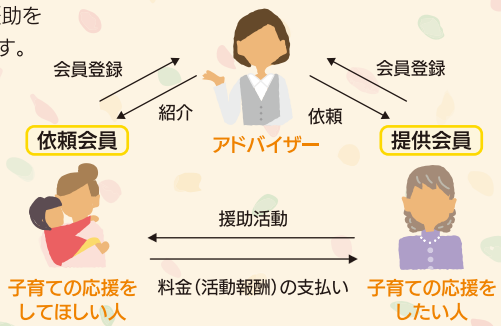
令和7年度より、エフアンドエムネット株式会社と連携し、プログラミング講座を開講。オンライン教材「プロデミア」を使用し、HTML・CSS・JavaScriptの基礎からWebアプリケーションの作成を通じた実務レベルまでを学習していただけます。学習修了後は、就労支援やキャリア相談も受けられます。より高度なスキルや知識を学びたい人は必見です。

「プロデミア」とは?
エンジニア作成の実践的カリキュラムと個別サポートで、プログラミングやデジタルスキルを効率よく学べるオンライン教材。チャットによる相談体制も充実。

子育て支援　徳島ファミリー・サポート・センター

「育児の応援を依頼したい」「少し育児の応援ができる」という人が会員登録し、地域のなかで育児の相互援助を有料で行うものです。

利用料金は1時間500円、より利用しやすくなりました!



■問い合わせ
徳島ファミリー・サポート・センター
TEL.088-611-1551

ここで、そだつ。

教育環境の充実にも力を入れている小松島市。市と地域が一体となって、さまざまな授業や催しを実施し、子どもたちと一緒に保護者も成長できるような幅広い学びの場を創出しています。

小学校再編

令和9年4月開校予定の新小学校名を『小松島小学校』に決定

「小松島市立学校再編実施計画」に基づき新小松島小学校の施設整備を行い、「『つながり』により子どもたちが育つ学校」づくりに取り組んでいます。新しい小学校の名称は、344件の公募の中から『小松島小学校』が選ばれました。今後、新しい校章や校歌等を作成し、通学する児童をはじめ、市民の皆様に末永く愛される学校づくりを目指します。

新しい校舎で実現する4つの“つながり”

教室の枠を超えた学習環境

教室×オープンスペース
学校施設全体が学びの場

図書館を中心につながる校舎

他学級・異学年との交流促進

ICT教育の推進

他学校との遠隔授業・交流の機会を創出

効率的な執務空間づくり

教師間や関係者との連携

学校再編だより

小松島市新小学校施設整備基本計画

AI型ドリル

理解度、つまずきを分析する

令和5年度から小松島市内の小中学校にAI型ドリルを導入。解答内容からAIが理解度を判定し、間違えた原因を推定して復習問題を反復出題します。一人ひとりの苦手に合わせた効果的な学習支援ツールとして活用中です。

point　校内の Wi-Fi 環境を増設するなど、環境面での整備も進行中!

外部人材特別授業

著名人から地元スターまでプロフェッショナルから学ぶ

スポーツや芸術などの分野に精通する著名人や地元スターの方、知識・経験が豊富な各地域の方々による外部人材特別授業を実施しています。子どもたちの知識や技能の向上、豊かな心を育むことを目的とする学びの多い事業となっています。
令和6年度は、世界的ダンスアーティスト「KENTO MORI」さんをお招きし、ダンスを軸に夢を伝える特別授業を実施していただきました。

過去の登壇者　KENTO MORI さん(ダンスアーティスト)、白井健三さん(元体操競技選手)、住友紀人さん(作曲家・サックス・EWI 奏者)、入来祐作さん(元プロ野球選手)

EVENT

地域が経験と学びの場へ

読み聞かせ

英語による絵本の読み聞かせ教室

第3日曜日、市立図書館にて外国語指導助手による絵本の読み聞かせや、簡単なゲームなどをしています。
【対象】2歳～小学6年生・予約制

アスレチックイベント

水上アスレチック

夏休みに市営プールで水上アスレチックを無料開放。障害物や起伏のある全長約30mのエア遊具で思いっきり体を動かせます。市内の小・中学生約140名が参加しました。

防災体験

こまつしま消防あそび

消防士の仕事や災害現場を体験できるイベント。小学1～3年生を対象にした「こども消防士体験」では、はしご車に乗ったり、消火ホースを使って放水訓練に挑戦したりしました。

学習型イベント

勉強しない塾

企業と連携した学習型イベントを実施しました。子どもが興味・関心を探究し、学びを深める場です。体験を通じて学習意欲を引き出し、好奇心を育むことを目的としています。

木工教室

夏休み親子木工教室

市内の木材加工企業4社と連携し、木工体験イベントを実施しました。無垢材や合板、MDFを使った工作に挑戦し、木材に親しみながら親子で楽しい時間を過ごしました。

ここから、はじまる。

みなと周辺エリア 再開発プロジェクトが進行中！

みなとエリアが新たなにぎわいの拠点へ生まれ変わります！

本港地区みなとまちづくり
基本構想

第1弾 SLやたぬきをモチーフにした遊具を設置

令和6年2月『小松島ステーションパーク ワークスタッフSL記念広場』に、インクルーシブ遊具（※）を設置しました。背もたれのあるブランコや段差のゆるやかな滑り台などで、みんな楽しく遊べます。

（※）インクルーシブ遊具とは、体に障がいがある子も、ない子も一緒になって遊ぶことができる遊具のこと。

NEXT

ふるさと納税型クラウドファンディングの支援を受け、SL車両の塗装修繕を実施します。さらに公園と駅舎をつなぐデッキやベンチを整備し、より安心して楽しめる空間づくりを進めます。

※写真はイメージです。

未来の小松島市は、より活気にあふれ、
わくわくする街へと
発展していきます。

これからも続く、にぎわいの創出

推進中 図書館と公園がつながる憩いの空間づくり

図書館前にオープンデッキを整備し、公園で遊ぶ子どもたちを眺めながら読書を楽しめるなど、居心地のよい空間をつくり出します。誰もが使いやすいインクルーシブな公園トイレを整備し、さらに快適な環境を整えます。

※写真はイメージです。

推進中 多彩なイベントでにぎわいを創出！

「小松島港まつり」や「こまつしま秋の阿波踊り」などイベントを開催し、にぎわいの創出を図っています。雑貨販売やキッチンカーなどが参加した「みなとマルシェ」では、職業体験ができる「お仕事マルシェ」も同時開催しました。

小松島市子育て支援一覧

子育て支援センター

子育て支援の拠点として親子で楽しめる行事や、
子育て全般の相談及び情報の提供を行っています。

花しんばり子ども園

園児との交流や、季節に合わせた行事・製作・園外活動（遠足、虫捕りなど）を行っています。子育て相談も行っています。

対 象　0歳～就学前の子どもと保護者
場 所　花しんばり子ども園子育て支援室
日 時　こもも組0歳～1歳児／毎週火曜10:00～
　　もも組2歳児以上／毎週金曜10:00～
育児支援室開設時間　9:00～11:30、13:30～16:00
　　※火・金曜は午後のみ開設、土曜は園庭開放のみ
参加費　無料（活動内容により実費集金有）

■問い合わせ／花しんばり子ども園TEL.0885-37-1015

こまつしま健祥会認定こども園

親子で遊んだり子ども同士で触れ合ったり、子育ての仲間づくりのお手伝いをしています。季節の行事や遊び、子育て講座、子育て相談を行っています。

対 象　0歳～就学前の子どもと保護者
場 所　こまつしま健祥会認定こども園・にこにこ広場
日 時　月～金曜9:00～15:30
参加費　無料

■問い合わせ／こまつしま健祥会認定こども園TEL.0885-32-0266

こやす認定こども園

親子が気軽に集い、遊んだり触れ合ったりして楽しく子育てができるお手伝いをしています。季節の行事や遊び、子育て講座、子育て相談を行っています。

対 象　0歳～就学前の子どもと保護者
場 所　こやす認定こども園
日 時　月～金曜9:00～11:30、13:00～15:30
参加費　無料（活動内容により実費集金有）

■問い合わせ／こやす認定こども園TEL.0885-32-3462

スマイルピア

子育てに関する相談や情報提供、仲間づくりのお手伝いをしています。季節の行事や誕生日会、工作、リズム教室など親子で楽しく参加できるイベントを開催しています。

対 象　0歳～就学前の子どもと保護者
場 所　小松島ショッピングプラザルピア1階
日 時　月～土曜10:00～16:00
参加費　無料（活動内容により実費集金有）

■問い合わせ／子育て支援センタースマイルピアTEL.0885-33-4143

休日保育事業

保護者の勤務等により、日曜、祝日に就学前児童の保育が困難な場合にお預かりする事業です。
くわしくは以下施設にお問い合せください。

かもめ保育園（和田島町）

対 象　市内の保育所（園）または認定こども園
　　（1号認定児童を除く）に入所・入園している児童

■問い合わせ／かもめ保育園TEL.0885-38-2270

一時預かり事業

平日に就学前児童の家庭での保育が困難な場合、一時的に預かり・保育する事業です。
※利用にあたって事前に登録が必要です。
くわしくは以下施設にお問い合わせください。

■かもめ保育園　TEL.0885-38-2270
■花しんばり子ども園　TEL.0885-37-1015
■こまつしま健祥会認定こども園　TEL.0885-32-0266
■さかの認定こども園　TEL.0885-37-1770

対 象　各施設にお問い合わせください。

徳島こども救急相談

夜間・休日の子どもの急病やけがの際、受診の判断に迷った場合にご利用ください。救急医療相談が受けられます。

無料 徳島こども医療電話相談

固定電話、携帯電話からは局番なし
#8000
ダイヤル回線・IP電話からは 088-621-2365

月～土曜	日・祝日
18:00～翌朝8:00	24時間対応

緊急の場合はためらわず119番で救急車を呼んでください。

無料 小児科医に相談できる オンライン医療相談

1枠10分の予約制
LINEで相談
月～金曜 祝日は除く
18:00～22:00
LINEのメッセージチャット、音声通話、動画通話

原則24時間以内返信
メールで相談
毎日24時間受付
WEBサイトから相談を送付できます。

ご登録はこちら
小児科オンライン

小松島市の公式SNSにまとめてアクセスできます

ここぐらし
発行／小松島市（徳島県小松島市横須町1-1）
■問い合わせ TEL.0885-32-2111（代表）
2025.3.10発行